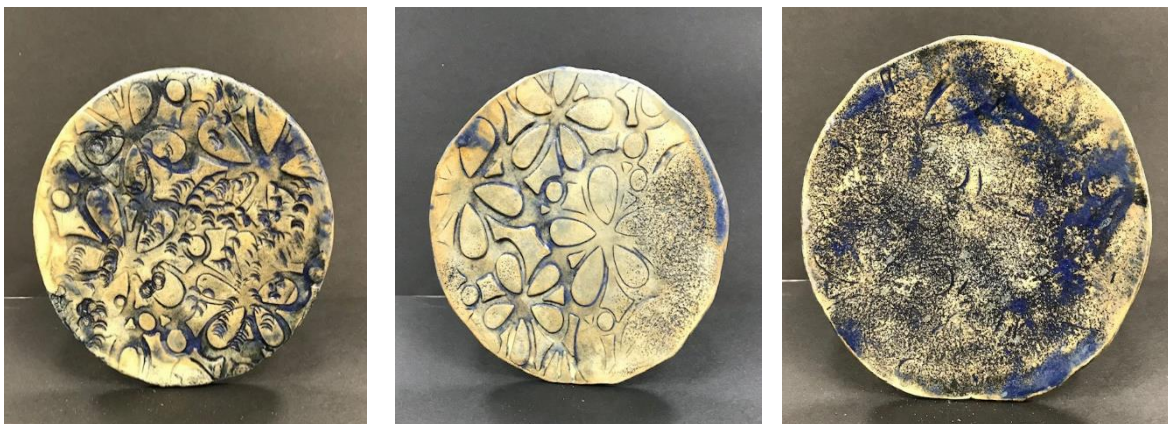


KUGAYAMA SEIKO ギャラリー

陶芸制作&立体造形



陶芸制作では、道具を使って陶土を伸ばしたり、模様を付けたりするなど造形を楽しみました。また、加飾では、水彩絵の具とは異なる陶芸用絵の具の特徴を感じながら下絵付けや釉薬掛けに取り組みました。

立体造形では、素材(紙)の面白さを感じ取りながら、手でちぎり、ボンドで貼り付けるなど表現を工夫しました。



視覚障害教育部門 中学部3年